

取扱説明書

うすまきオート播種機

HK-305



当製品を安全に、また正しくお使いいただくために必ず
本取扱説明書をお読みください。誤った使いかたをすると
と、事故を引き起こすおそれがあります。
お読みになった後も必ず製品に近接して保存してください。

うすまきオート播種機HK-305を お買い上げいただき、ありがとうございます。

はじめに

- この取扱説明書はうすまき オート播種機HK-305の取扱方法と使用上の注意 事項について記載しています。ご使用前には必ず、この取扱説明書を熟知するまでお読みのうえ、正しくお取扱いいただき、最良の状態でご使用ください。
- お読みになったあとも必ず製品に近接して保存してください。
- 製品を貸与または譲渡される場合は、この取扱説明書を製品に添付してお渡しください。
- この取扱説明書を紛失または損傷された場合、速やかに当社にご注文ください。
- なお、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を行うことがあります。
その際には、本書の内容および写真・イラストなどの一部が、本製品と一致しない場合がありますので、ご了承ください。
- ご不明なことやお気付のことがございましたら、お買上げいただきましたお店、またはお近くの特約店・販売店・農協にご相談ください。
- ▲ 印付きの下記マークは、安全上、特に重要な項目ですので、必ずお守りください。

⚠ 警告

その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。

⚠ 注意

その警告文に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。

- この取扱説明書には安全に作業していただくために、安全上のポイント「安全に作業をするために」を記載しています。使用前に必ずお読みください。

目 次

1.	安全に作業をするために.....	3 ~ 6
2.	安全銘板の貼り付け位置.....	7
3.	本製品の使用目的について.....	7
4.	各部の名称.....	8
5.	仕 様.....	8
6.	組立要領.....	9 ~ 1 3
7.	運転及び操作.....	1 4 ~ 1 9
8.	土入れ作業HK-305.....	2 0 ~ 2 1
9.	点検整備及び保管上の注意.....	2 2
1 0.	故障の診断と処置.....	2 3 ~ 2 4
1 1.	パーツリスト.....	2 5 ~ 3 9

1. 安全に作業をするために

ここに記載されている注意項目を守らないと、
死亡を含む傷害や事故、機械の破損が生じるおそれがあります。

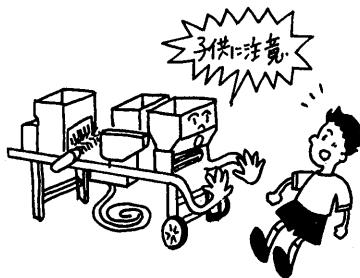
▲ 警告

子供を近づけない

子供には充分注意し、近づけないようにしてください。

【守らないと】

傷害事故を引き起こすことがあります。



▲ 警告

電気部品・コードを必ず点検

配線コードが他の部品に接触していないか、被覆のはがれや
接触部のゆるみがないかを毎日作業前に点検してください。

【守らないと】

ショートして、火災事故をおこすことがあります。



▲ 警告

2人以上で作業するときは、 お互いに合図しながら機械を始動する

【守らないと】

思わぬ事故になることがあります。



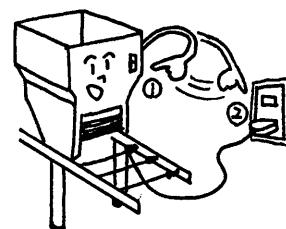
▲ 警告

点検・整備時には必ず電源を「OFF」 にし、差込みプラグを抜く

点検・整備は、必ず電源を「OFF」にし、差込みプラグを抜いて
から行ってください。

【守らないと】

思わぬ事故をおこします。



▲ 注意

使用前に取扱説明書を必ず読む

使用前に取扱説明書をよく読んで安全で正しい作業をしてください。

【守らないと】

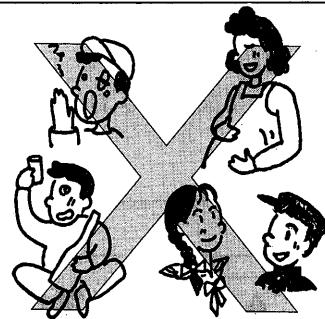
傷害事故や機械の破損をひきおこします。



▲ 注意

こんなときは作業しない

- 過労・病気・薬物の影響、その他の理由により作業に集中できないとき。
- 酒を飲んだとき。
- 妊娠しているとき。
- 18才未満の人。



▲ 注意

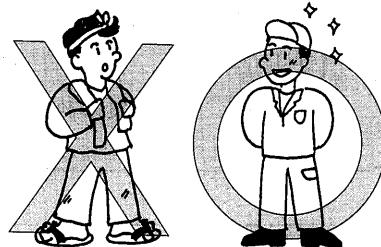
作業に適した服装をする

はち巻き・首巻き・腰タオルは禁止です。

作業に適した、だぶつきの無い服装をしてください。

【守らないと】

機械に巻き込まれたりするおそれがあります。



▲ 注意

点検・整備をおこなう

機械を使う前と後には必ず点検・整備をしてください。

【守らないと】

事故・ケガ、機械の故障をまねくおそれがあります。



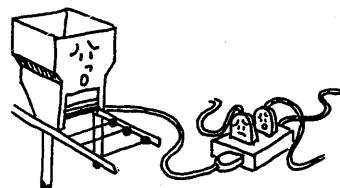
▲ 注意

電源は交流100V専用コンセントに接続する

また、タコ足配線はおやめください。

【守らないと】

火災事故の原因となります。



▲ 注意

作業中、停電した場合は、必ず電源スイッチをきる

【守らないと】

通電時、急にまわりだし、思わぬ傷害事故を起こします。

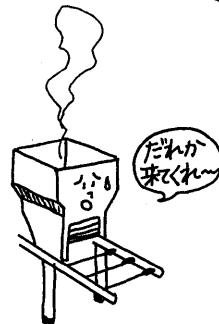


▲ 注意

作業を中断・終了した場合は、必ず電源スイッチを切る

【守らないと】

ショートして、火災の原因になることがあります。



▲ 注意

カバー類は必ず取り付ける

点検・整備などで取り外したカバー類は、必ず取り付けてください。



▲ 注意

機械を他人に貸すときは取扱方法を説明する

取扱方法をよく説明し、使用前に「取扱説明書」を必ず読むように指導してください。

【守らないと】

傷害事故や、機械の破損をまねくおそれがあります。



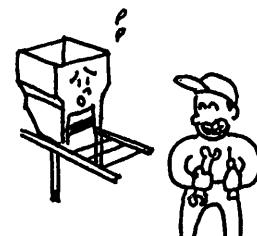
▲ 注意

機械の改造禁止

純正部品や指定以外のアタッチメントを取り付けないでください。
改造をしないでください。

【守らないと】

事故・ケガ、機械の故障をまねくおそれがあります。



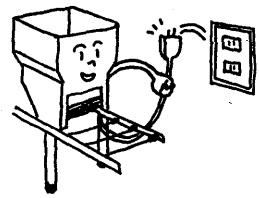
▲ 注意

後始末を忘れずに

長時間使用しないときは、差込みプラグをコンセントから抜いてください。

【守らないと】

火災事故や感電事故のおそれがあります。



2. 安全銘板の貼り付け位置

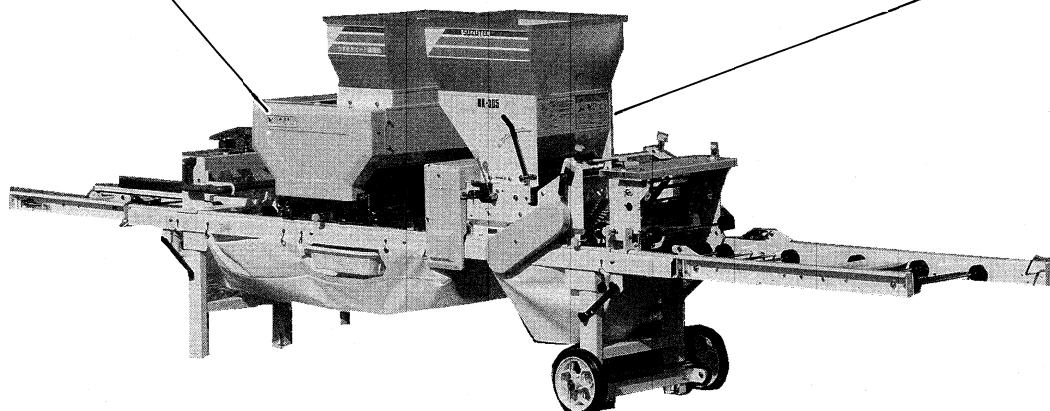
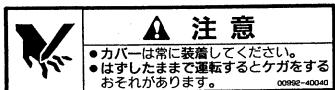
安全に作業していただくために安全銘板の貼り付け位置を示したものです。

安全銘板は常に汚れや破損のないように保ち、もし破損・紛失した場合は、新しいものに貼り直してください。

(1)

▲ 注意		
	点検時 モーター 停止	
●回転中のベルト に手を入れない でください。 ●ケガをするおそれ があります。	●電源を入れたまま点 検整備をするとケガ をするおそれがあります。 ●必ず電源を切ってく ださい。	●作業前に、必ず取扱 説明書を読んで、操作 装置位置とその機能をよく理解してか ら作業してください。 00992-40130

(2)



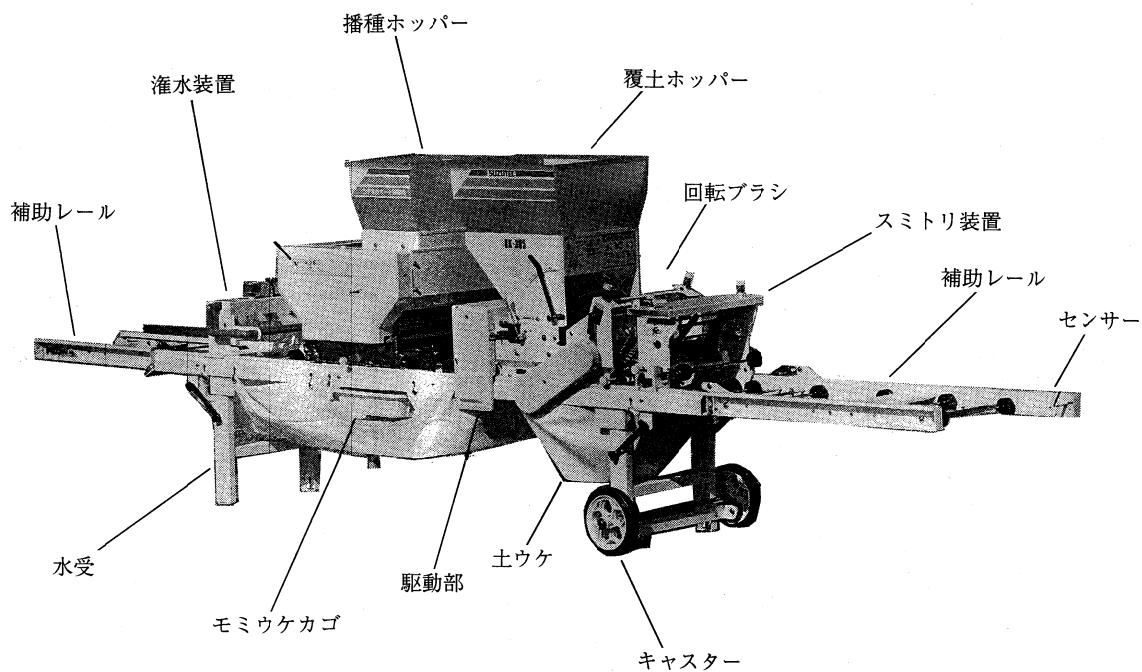
紛失または破損された場合には、当社に下記の表を参考にご注文ください。

No	部品番号	部品名称
(1)	00992-40130	注意ラベル CL-10
(2)	00992-40040	注意ラベル CL-3

3. 本製品の使用目的について

本製品は、育苗箱への土入れ・播種・覆土の作業機としてご使用ください。
使用目的以外の作業や改造などは、決してしないでください。

4. 各部の名称



5. 仕様

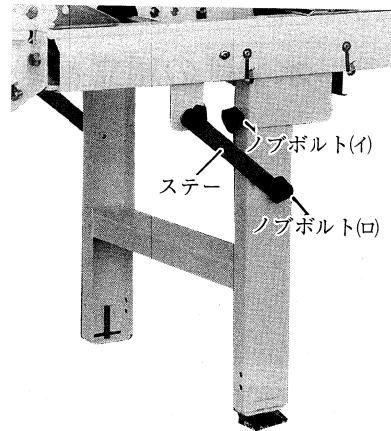
型 式		HK-305
機 体 尺 法	全 長 (mm)	3800(格納時 2370mm)
	全 幅 (mm)	520
	全 高 (mm)	1074
重 量 (kg)	83	
動 力	搬 送, 覆 土	40W/100V(減速比 1/36)
	播 種	40W/100V(減速比 1/36…可变速付)
ホッパー容量	播 種 (ℓ)	28
	覆 土 (ℓ)	47
灌 水 量 (ℓ/箱)	0.6~1.6	
播 種 量 調 節	可变速モータにより播種ローラーの回転数を可変する。	
播 種 量 (催 芽)	低 速	100cc~170cc (65g~112g)
	中 速	145cc~250cc (95g~165g)
	高 速	230cc~390cc (150g~257g)
覆 土 量 (ℓ/箱)	0.5~1.5 (3~9mm厚)	
土 入 量 (ℓ/箱)	2.4~4.0 (15mm~25mm厚)	
土 落 し 方 式	回転ブラシ	
能 力 (箱/時)	300 (50Hz, 60Hz)	

※本製品は、50Hz地区に組付てあります。60Hz地区の場合は、駆動部のスプロケットを同梱の物と交換して下さい。

6. 組立要領

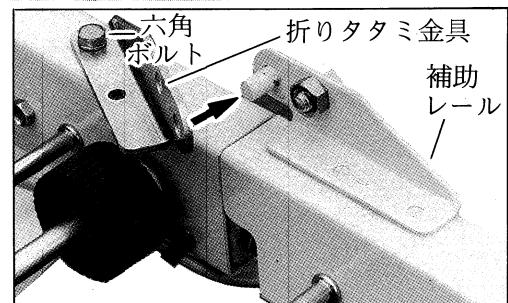
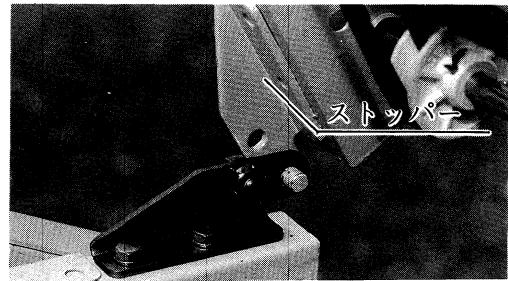
6・1 脚の組立

各本機に折りたたまれている脚を立ててノブボルト (M 6 × 10) にて、しっかりと固定して下さい。



6・2 苗箱入口側補助レールの折りたたみ金具のストッパーの組立

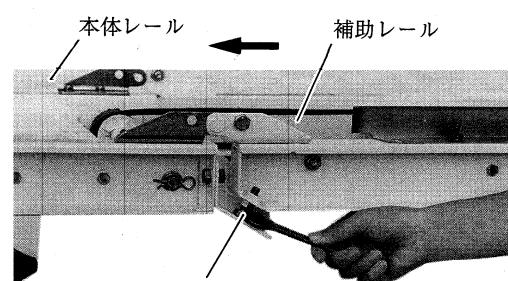
苗箱入口側補助レールを折りたたんだときに、六角ナット (M 8) の六角面が折りたたみ金具に平らに接触するように、六角ボルト (M 8 × 12) と六角ナット (M 8) を固定して下さい。



6・3 補助レールの組立

- 補助レールを連結し、折りたたみ金具を六角ボルトにてしっかりと固定して下さい。

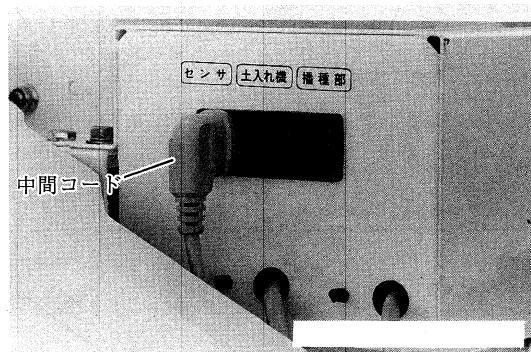
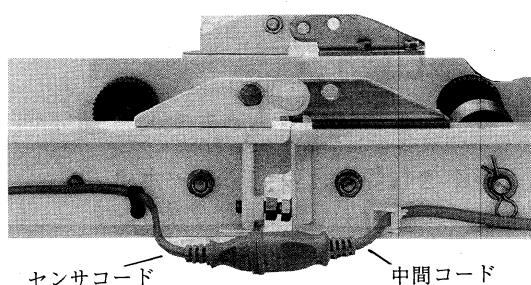
- 本体レールと補助レールが水平になるように、六角ボルトにて調整して下さい。



6・4 センサコードの接続

補助レール先端にあるセンサから出ているコードプラグを、駆動部コンセントより出ている、中間コードと接続して下さい。

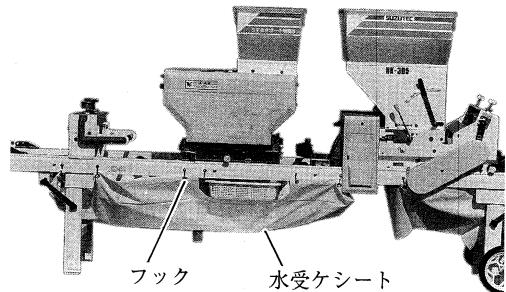
又、中間コードのプラグが駆動部コンセントの **センサ** の位置に差し込んであるか確認して下さい。



6・5 水受けの組立

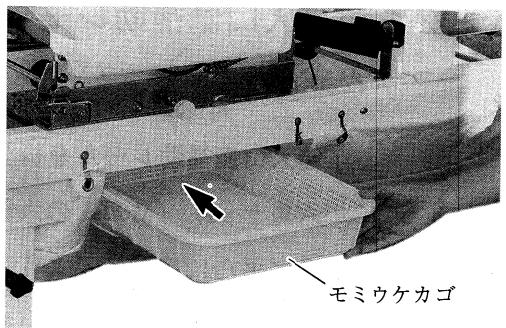
水受けに付いている穴をフックにひっかけて下さい。

又、排水ホースを取り付けて下さい。



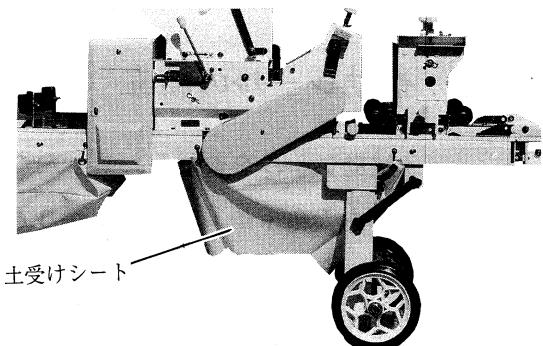
6・6 モミウケカゴの組立

播種ホッパーの下側にモミウケカゴをサイドから差し込んで下さい。



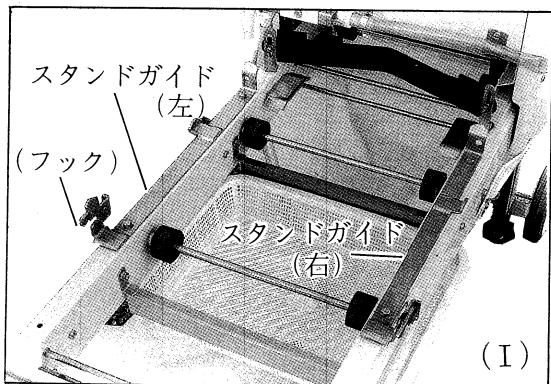
6・7 土受シートの組立

土受シートに付いている穴をフックに引掛けて下さい。

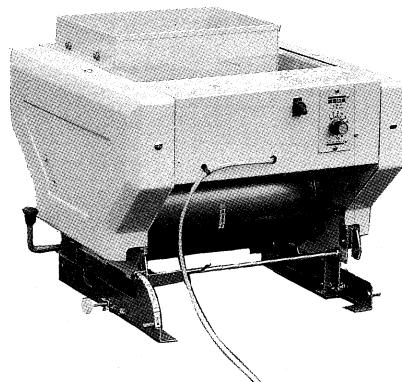


6・8 播種ホッパーの組立

(イ) 写真①のスタンドガイド(右)(左)の上に、写真②の播種部を乗せて下さい。



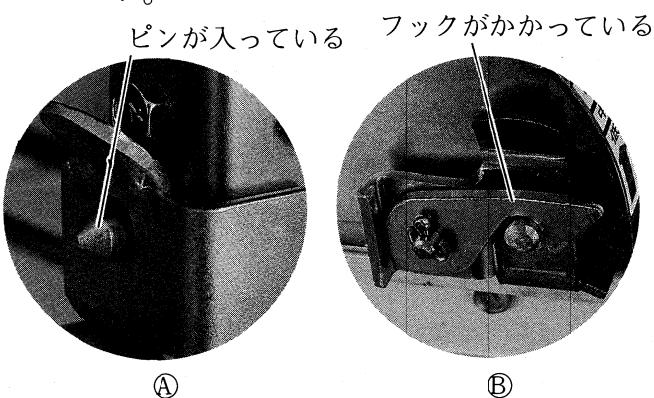
播種部



(II)

(口) 写真⑩の様にセット後、矢印の方向に播種部を押して写真⑪の様にセットして下さい。

この時、ピンがⒶの様に、フックがⒷの様になる様確実にセットして下さい。

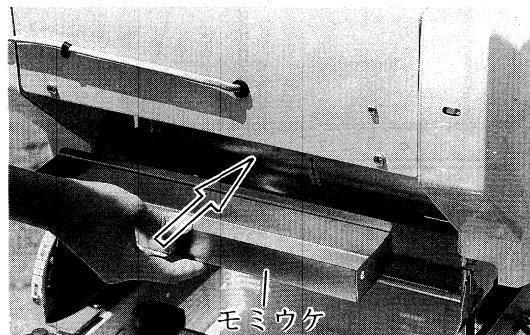
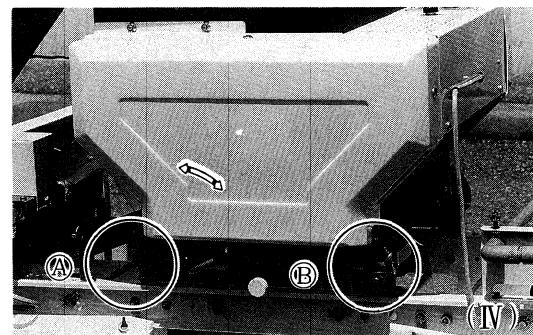
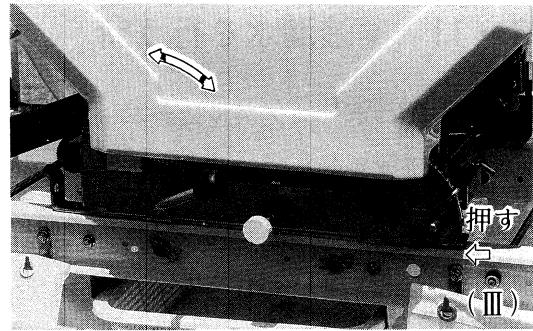


以上で播種部のセットは完了です。

(ハ) 播種部を外す場合は、写真の様にフックを解除し、セット時と反対方向 ⇄ に引っ張ってからレール部から取り外して下さい。

6・9 モミウケの組立

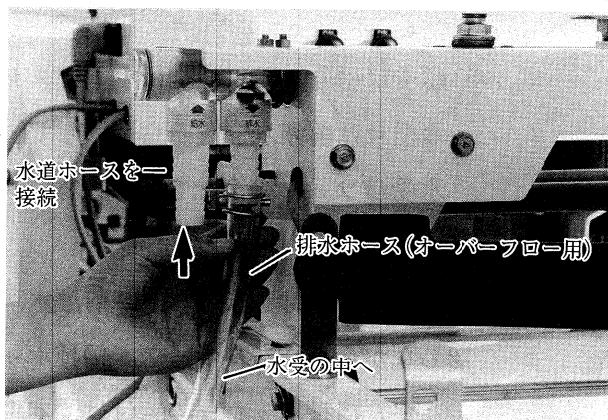
モミウケを写真の様にセットして下さい。



6・10 給水ホースの接続

(1) 減圧弁から出ている左側のホースノズルに水道からのビニールホースを接続して下さい。

(2) オーバーフローした水は、右側のホースノズルより出てきますのでビニールホースを接続し水受けの中へ入れて下さい。

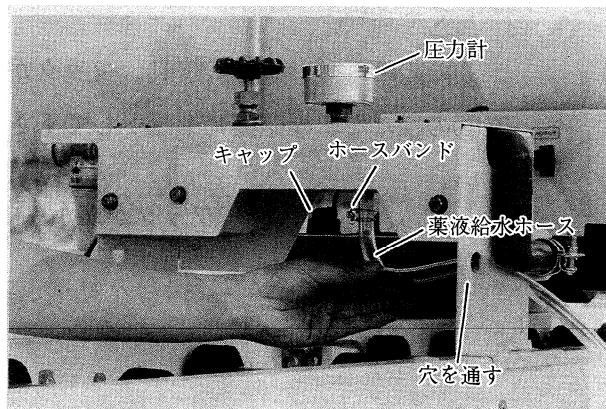


6・11 薬液灌水を行う時

(1) ホースノズルにかぶっているキャップを外して下さい。

(2) ホースノズルに透明ビニールホース(Φ9)を取り付けて下さい。

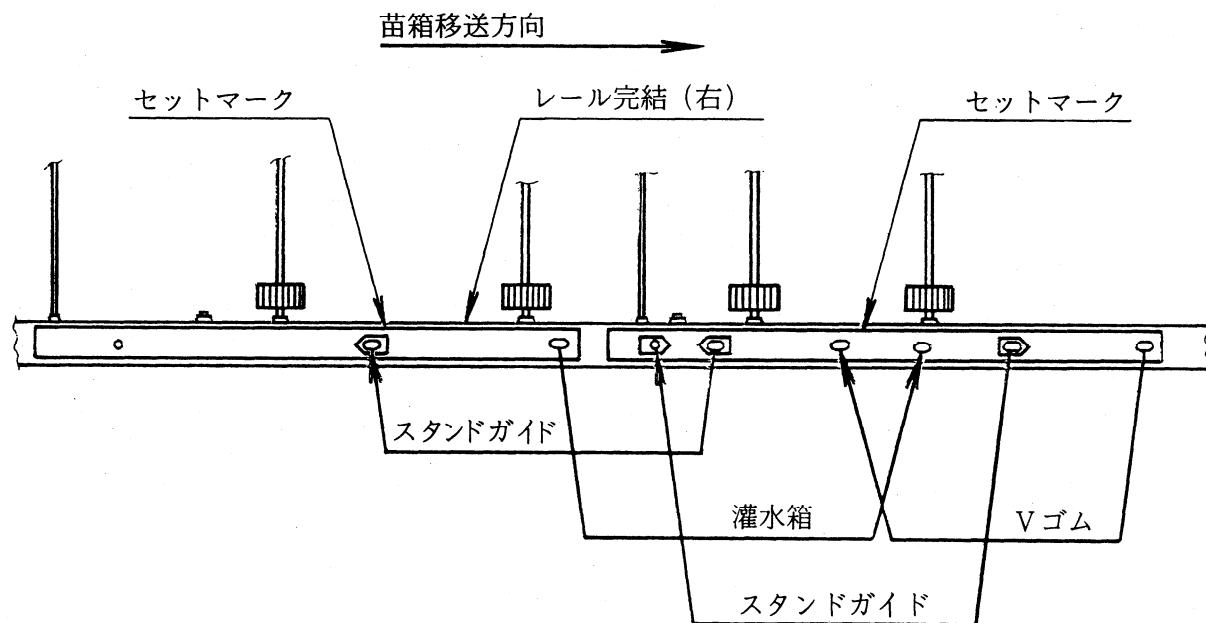
(注意) 薬液灌水を行わない時は、必ずキャップをして下さい。



6・12 後灌水方式への組み換え

本機は、前灌水にて組付けられておりますが、後灌水で御使用される場合は図及び写真の様に組み換えて使用して下さい。

(イ) セットマークの位置に合わせて、スタンドガイド、灌水箱、Vゴムを前灌水（赤文字の位置）から後灌水（黒文字の位置）へ組み換えて下さい。



(ロ) 粿受け吊り金具、糾受けカゴをスタンドガイドの下部に組付けて下さい。

(ハ) 水受けは前灌水位置から反転して組付けて下さい。

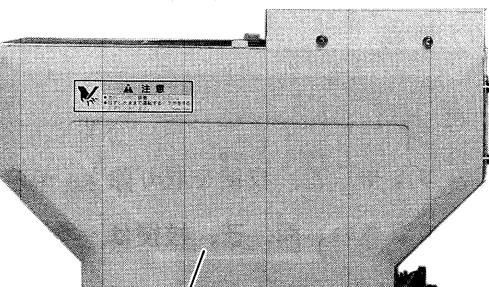
水受けフックの2ヶを後灌水写真のA点からB点へ移し換えて下さい。(反対側も同様)

(ニ) 各部品が組付きましたら、前灌水、後灌水方式の写真を見比べ、間違ひのない事を確認しながらビニールホース、播種ホッパーを取付けて下さい。

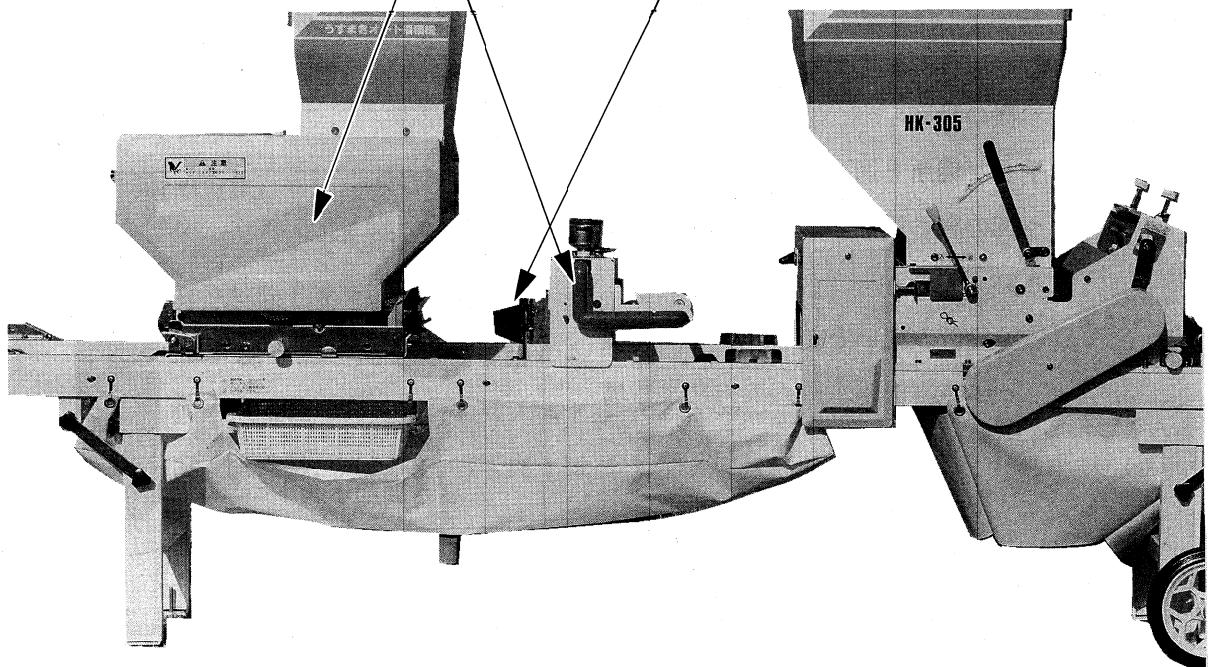
注) 播種ホッパーの組付は、本説明書（6・8）参照して下さい。

前灌水

苗箱移送方向



後灌水



7. 運転及び操作

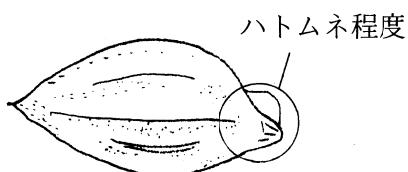
7・1 運転前の準備

(1) 種もみの処理

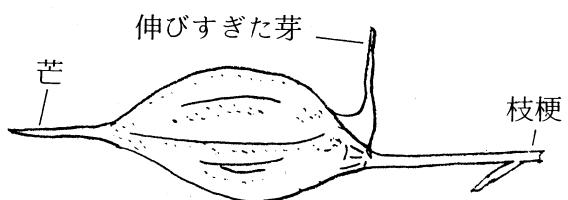
◦種もみは、ゴミや、芒、枝梗を取り除き、育苗に従って、塩水選、消毒、浸種、芽出し、を行って下さい。尚、芒、枝梗は、播種ムラの原因になりますので特に注意して取り除いて下さい。

◦種もみは「はとむね」位に芽出しをし、芽が伸びすぎないよう注意して下さい。

又、手につかない程度に陰干しをして、種もみの水分を充分切ってから播種して下さい。種もみの水切りが完全でなかったり、芽が伸びすぎていますと「播種ムラ」の原因になります。



良い種もみ



悪い種もみ

(2) 土の処理

◦覆土に使用する土は、よく乾燥し、4mm目のフルイを通した物を使用して下さい。

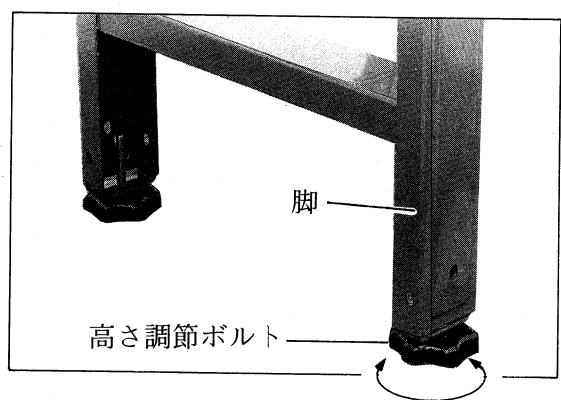
◦床土に使用する土は、5mm目のフルイを通した物を使用し、床土の水分は、片手でかるく握って開いた時にかたまり、指でさわるとすぐ崩れる程度の物です。

◦水分の多い土は、ブリッジ（土がホッパーから出てこない事）の原因となりますので特に注意して下さい。

(3) 本機の設置

平らな場所を選び全体が水平になる
よう脚の高さ調節ボルトにて調節して
下さい。

(注意) 設置が悪いと箱の片寄り、播種
ムラ、灌水ムラの原因になる場
合もありますので特に注意して
下さい。



(4) 育苗箱

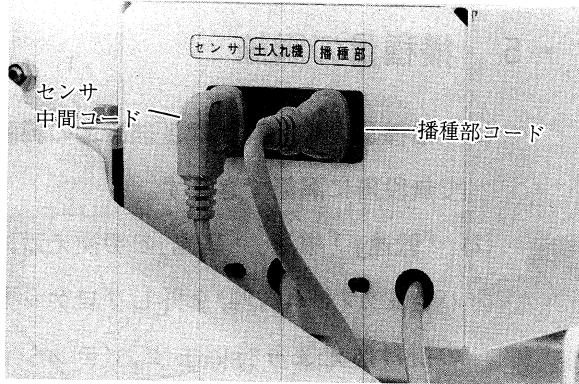
◦育苗箱は、できるだけ同じ種類の物で「ソリ」「ネジレ」のない箱を使用して下さい。

◦育苗箱の種類が同じ物でない場合は、箱の高さを基準に寄り分けて下さい。

(箱の高さが異なると本機の再調整が必要です。)

7・2 電 源

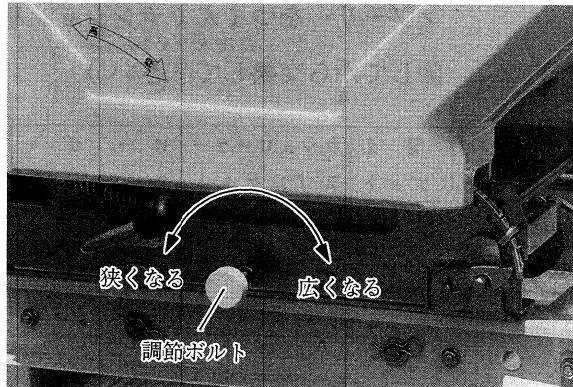
- (1) 播種ホッパーから出ているコードプラグを駆動部コンセントに差し込んで下さい。
- (2) 駆動部から出ているコードプラグを単相100Vの電源に差し込んで下さい。
- (3) メインスイッチを「O N」にし、各部のスイッチ及びクラッチを入れ、動きを確認して下さい。



7・3 箱ガイドの調節

播種ホッパー下部にある箱ガイドは、調節ネジにて育苗箱が中心にくる様調節して下さい。

(注意) 育苗箱が引っ掛からない様、余裕（3～5ミリ）をもって調節して下さい。

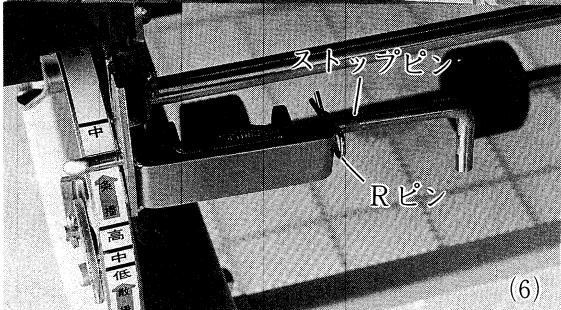
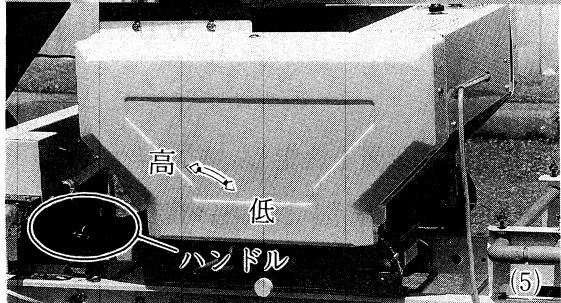


7・4 播種ホッパーの高さ調節

育苗箱の高さに応じてホッパーの高さを低、中、高、(33ミリ、38ミリ、43ミリ)の3段階に変えられる様なっています。

〈調節方法〉

- ① ストップピンを矢印の方向へ引いてロックを解除します。
- ② ハンドルを低～高の方向に動かして、使用する箱の高さに合わせ、ストップピンをセットします。(写真4は条播33mmにセットした所です。)
- ③ セットをフリーにする場合は写真6の様にストップピンを引き、半回転してRピンを引っ掛けけて下さい。
(ハンドルは自由に動きます。)

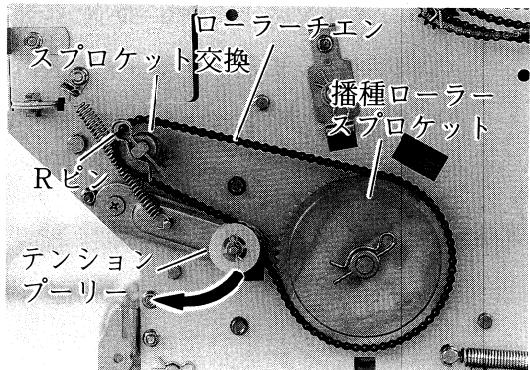
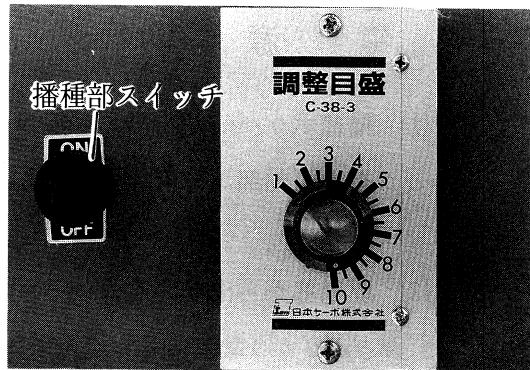


7・5 播種量の調節

(1) 播種量調整目盛りは1~10迄の範囲で無段階に調節できます。

(2) 「低速」「中速」「高速」の切換えは、ハシュカバー(右側)を外しプロケットの掛け換えより行います。(テンションプーリーをつまんでテンションを解除してから交換して下さい。)

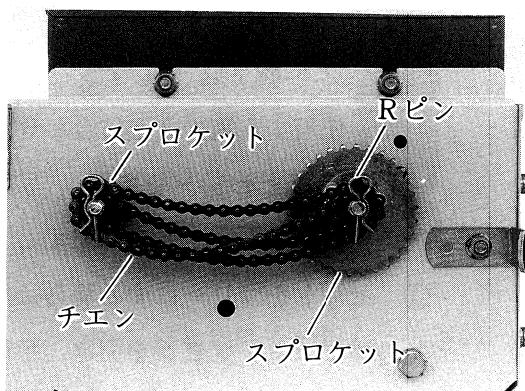
	掛け替え スプロケット	ハシュローラー スプロケット	ローラー チエン
低速	13T	60T	96リンク
中速	19T		101リンク
高速	30T		



(3) 播種量の目安を下表に示しますが種もみの品種、催芽、水切りの状態により異なりますので実測してから御使用下さい。

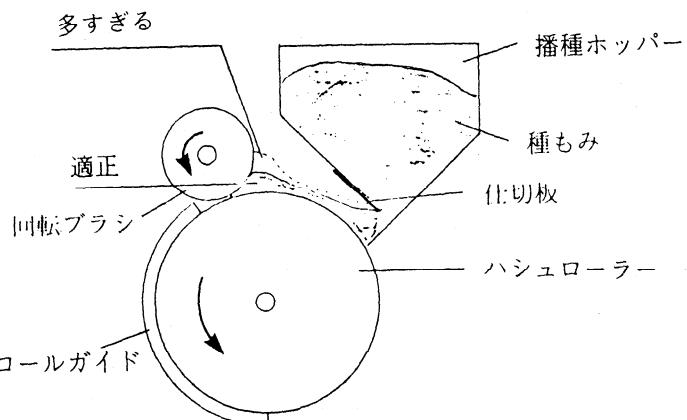
調整目盛り 变速比		1	4	7	10	1目盛り の増減量
低速 13T	催芽 g	65	82	100	112	約 5 g
	催芽cc	100	125	150	170	約 8 cc
中速 19T	催芽 g	95	120	145	165	約 8 g
	催芽cc	145	180	220	250	約 12 cc
高速 30T	催芽 g	150	200	230	257	約 12 g
	催芽cc	230	300	350	390	約 18 cc

(4) 播種量を決定し、スプロケット、チエンを掛けましたら、余ったスプロケットとチエンは写真の様に収納して、紛失しない様にして下さい。(注。チエンが垂れ下がって回転部へのカミコミなどない様にして下さい。)



7・6 播種作業

下図のように種もみがなるように仕切板にて調節して下さい。

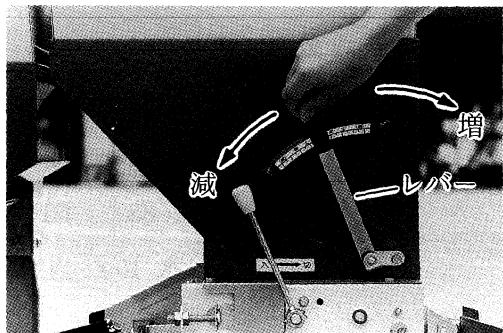


7・7 Vゴムの調節

育苗箱の上面にかかる程度に高さを調節して下さい。

7・8 覆土量の調節

- (1) 覆土量の調節はホッパーの側面にあるレバーで調節して下さい。
- (2) 粘質な土をさけ、乾いた土を使って種もみがかくれる程度に覆土します。



7・9 灌水量の調節

床土が必要とする灌水量は、床土の種類や乾燥状態により異なります。灌水量の調節が充分になされず、湿害や灌水不足を起こし出芽、生育に支障をきたすことのないよう特に次のことを注意して下さい。

(1) 灌水量の決め方

① 床土の水分状態

乾燥している土は多く灌水し、湿った土は少なく灌水します。必要以上に灌水すると湿害を生じたり、逆に灌水不足だと種もみの根上がり現象がおこります。

② 箱の種類

木箱の場合は、箱自体が水分を吸収するので灌水量をやや多めにします。又、プラスチック箱は、水分が逃げにくいので少なめに灌水します。

(2) 真水灌水する場合

① 水道のコックを全開にして、下表を参照しながら、使用する水圧に灌水装置側のバルブで調節して下さい。

圧力計目盛り kg/cm ²	0.15	0.2	0.3	0.4	0.6	0.8	1.0	1.2
真水灌水量 cc./箱	(535)	615	735	850	1050	1205	1335	1475

② 育苗箱を1箱通し、床土入れ、均平、灌水して3分位たって水分がやや落ち着いてから水の浸透状態を確認して下さい。

7・10 薬液灌水の仕方

この灌水装置は、「リゾーブス菌」による苗立枯病の発生防止に使用するもので灌水と同時に薬剤散布ができるようになっています。

(1) 灌水量及び薬剤吸い込み量

圧力計目盛り kg/cm ²	0.2	0.3	0.4	*0.6	0.8	1.0	1.2
薬剤灌水量 cc./箱	640	785	900	1105	1280	1440	1575
薬剤吸い込み量 cc./箱	60	75	95	*125	145	165	185
薬剤散布倍率	500倍	167	132	105	80	69	61
	800倍	104	82	65	*50	43	38
	1000倍	83	66	52	40	34	30
水 10ℓ 当りの薬剤量 (g) を示す							

(2) 消毒液の作り方 (ダコニール、ダコレート)

☆薬液消毒の防除基準は、一般に500~1000倍液を1箱当たり500cc散布(1~0.5g)となっています。

(各地域の育苗指針、農業改良普及員の指導、薬剤の説明書などに従って下さい。)

(例) 1箱当たりの適正灌水量が1105ccで、800倍のダコニール消毒液を散布する場合

① バルブで水圧を0.6kg/cm²にセットします。

② 1箱当たりの薬剤吸い込み量は約125ccです。800倍で散布する場合、表を参照して10ℓ当たり薬剤50g (a) の割合で調合してください。

③ 消毒液の必要量は、苗箱枚数×薬剤吸込量です。100箱育苗する場合100箱×125cc = 12500cc = 12.5ℓ (b)

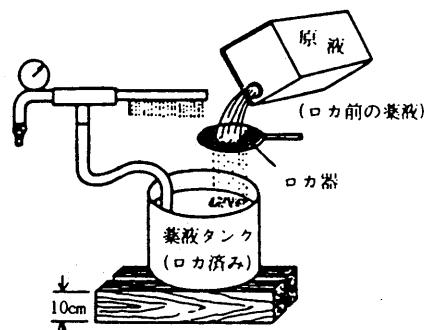
12.5ℓ 消毒液が必要になります。

$$\text{必要薬剤量} = \frac{(b) \text{ 必要消毒液量 } (\ell)}{10\ell} \times (a) 10\ell \text{ 当りの薬剤量 } (g)$$

$$\frac{12.5\ell}{10\ell} \times 50\text{ g} = 62.5\text{ g} \text{ の薬剤が必要になります。}$$

(注意) ① ダコニール、ダコレートとタチガレンの同時使用、
近接処理は薬害を生じるおそれがありますのでさけ
て下さい。

- ② 薬液タンクは地上より10cm位上げて下さい。
- ③ 薬剤が沈んでしまわないようときどき攪拌して下
さい。
- ④ 吸い込み用ビニールホースの先端に付いているフ
ィルターが詰まると薬剤吸い込み量が減少します。
ときどき確認し詰まったら掃除して下さい。
- ⑤ 水和剤を使用する時は、原液をロカ器に通します
と、目詰まりが無く正確な散布出来ます。



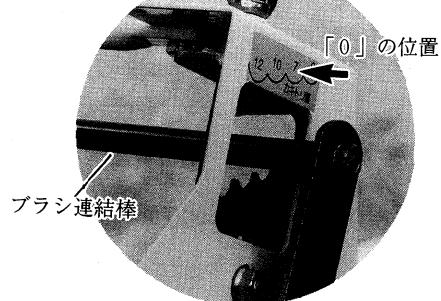
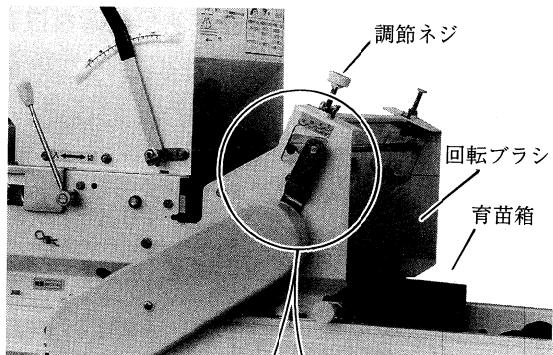
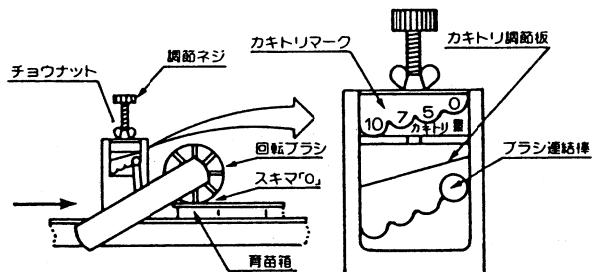
8. 土入れ作業

H K - 305は、覆土ホッパーにて床土入れもできる様になっております。床土量の調節は覆土の場合と同じ要領で行って下さい。

8・1 回転ブラシの調節

回転ブラシの調節は育苗箱の種類により箱の高さが異なりますので御使用する箱に合わせて下さい。

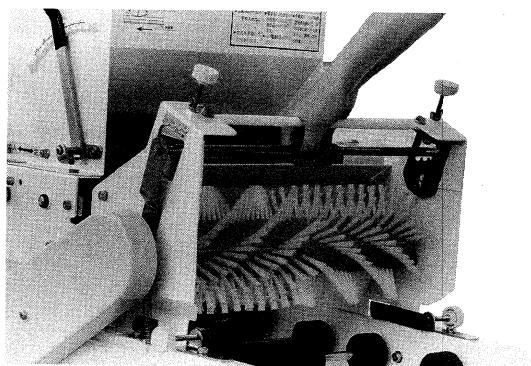
- (1) ブラシ連結棒がカキトリ調節板の「0」の位置にある事を確認して下さい。
- (2) 育苗箱の上面と回転ブラシのスキマを「0」になる様調節ねじで調節して下さい。(調節ねじ1回転で回転ブラシが「2ミリ」下がります。)
- (3) 写真の様に中央を握る感じでブラシ連結棒を移動して望みのカキトリ量に合わせて下さい。



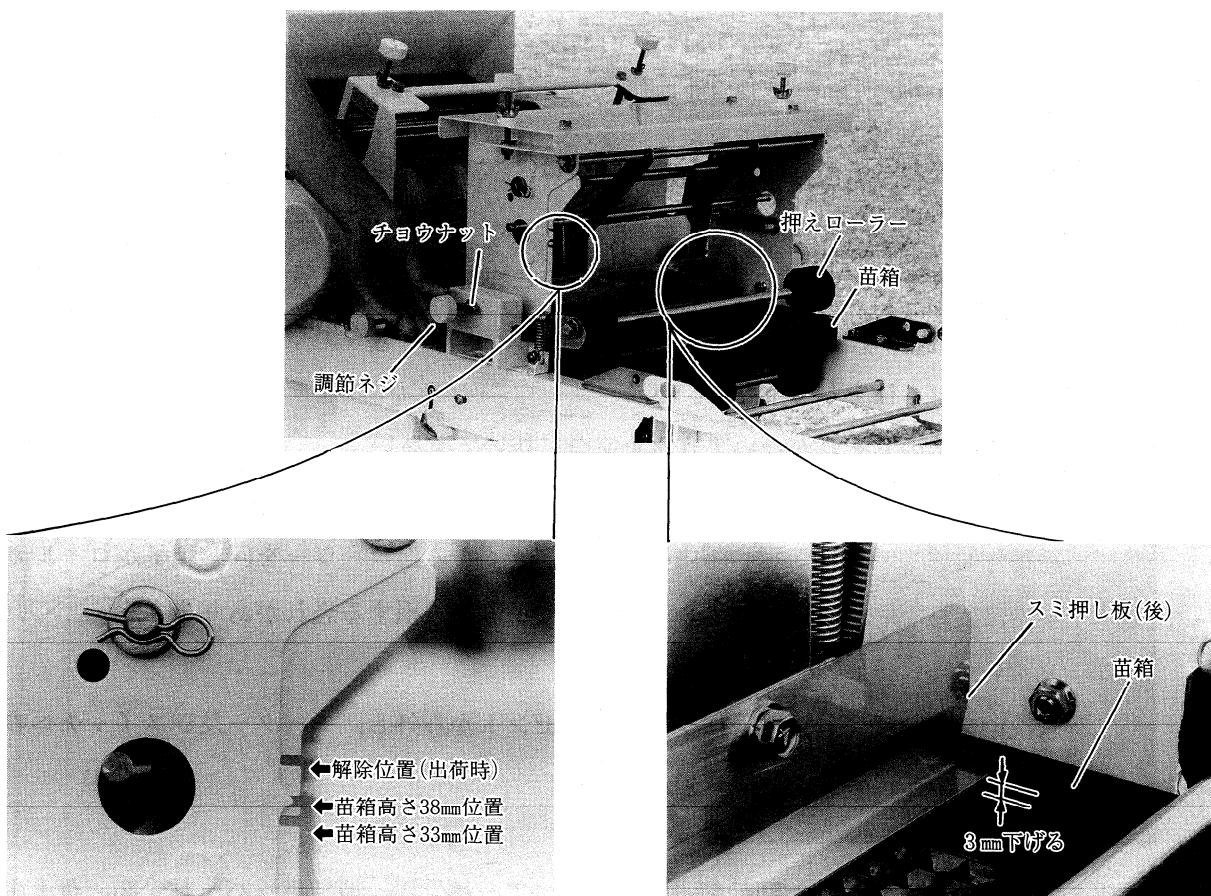
8・2 スミ取り装置の調節

このスミ取り装置は、育苗箱の前後の隅をとる装置です。箱の種類により高さが異なりますので御使用する箱に合わせ次の要領で調節して下さい。

- (1) 箱抑えローラーの調節
 - (イ) 空箱を通して、押えローラーが苗箱を押さえるまで調節ねじを「左」へ回して緩めて下さい。



- (ロ) 調節ネジを重くなる直前まで「右」へ回して下さい。
- (ハ) 重くなりましたら、1回転「左」へ戻しチョウナットでロックして下さい。



(2) スミ押し板（後）の調節

(イ) スミ押し板（後）は苗箱の上面より3mm下げてセットするのが標準です。

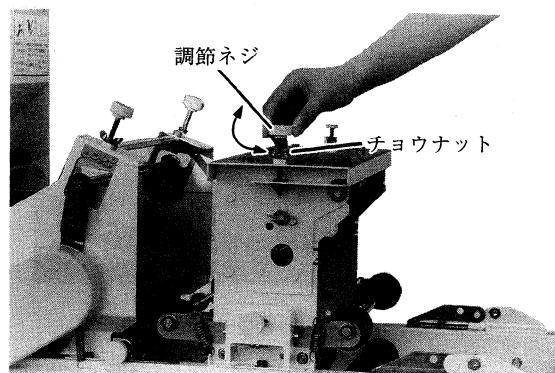
(ロ) 苗箱の高さにより写真を参照しながら調節ネジで合わせて下さい。

**(右へ回す…スミ押し板下がる)
(左へ回す…スミ押し板上がる)**

★左・右の高さが同じになるようにセットし、チョウナットにてロックして下さい。

〈注意〉 苗箱のスキマが空かないように連続搬送して下さい。

床土は苗箱上面から10mmカキ取りに設定して下さい。



9. 点検整備及び保管上の注意

9・1 手入れ

播種作業が終わって長時間使用しない場合は、次の点に注意して下さい。

(1) 灌水装置

- ① 薬剤灌水を行った時は、必ず真水を吸いこませ内部を良く洗浄して下さい。
- ② 灌水ノズルは、ノズルブラシで掃除をし、水を勢いよく出してパイプ内をきれいにしてからゴム栓をして下さい。
- ③ 冬期凍結のおそれがないよう水を完全に抜いて下さい。

(2) 残量種糲

播種作業終了時は、ホッパー内種糲が全部無くなる迄ローラーを回し種子がロールガイド内に残らない様にして下さい（ロールガイドが破損する恐れがあります）。

(3) 水洗い

水洗いをする場合は、電源プラグをコンセントから外し、モーター及びスイッチへの放水はしないよう注意して下さい。

(4) 給油

洗浄後、よく乾かし、回転部（搬送コンベアーア軸受部、播種ホッパー軸受部、覆土ホッパー軸受部）、ローラーチェン（搬送コンベアー部、播種ホッパー部）などへ必ず給油して下さい。

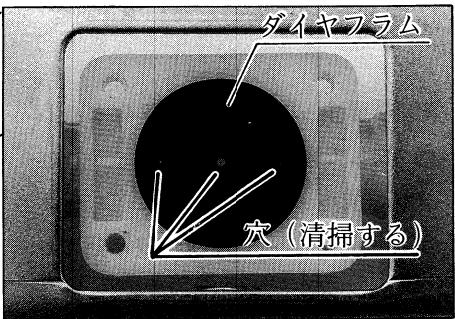
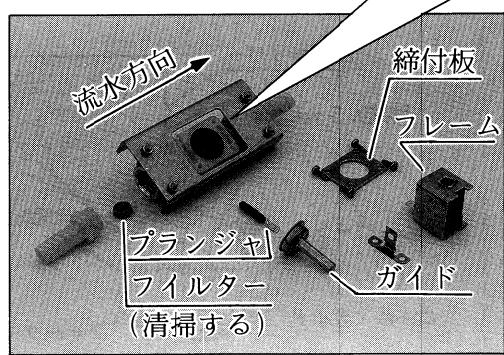
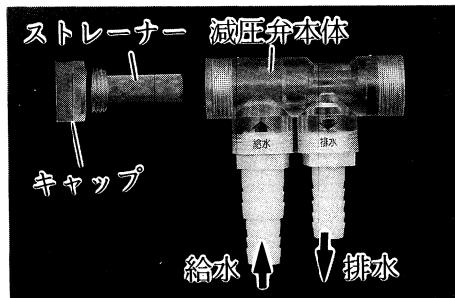
9・2 保管上の注意

- (1) 覆土部のクラッチは「切」の状態にして下さい。
- (2) Vベルトは、緩めた状態にしてから保管して下さい。ベルトの伸びやくせを防止することができます。
- (3) 本機の格納は、ゴムローラーを使用していますので直射日光を避けて下さい。

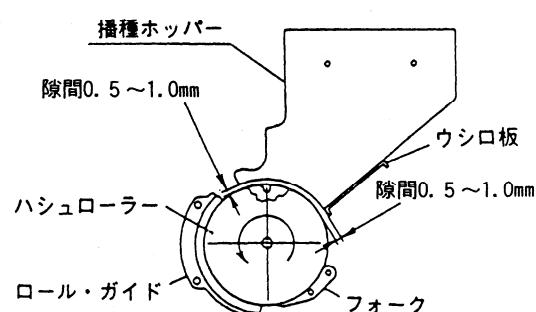
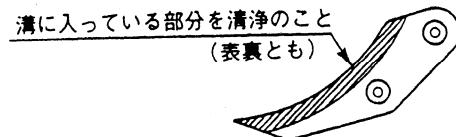
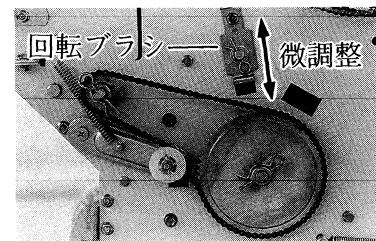
10. 故障の診断と処置

使用中、下表の様なトラブルが発生した場合は、表に基づいて適切な処置をして下さい。

現象	原因	処置
モ動 いか タな いが	(1) 電源のコードの入れ忘れ (2) メインスイッチが「ON」になっていない。 (3) センサコードの接続が適切でない。	・家庭用 AC 100V に接続する。 ・スイッチを「ON」にする。 ・取説 9 頁 6・4 センサコードの接続参照。
	(1) メインスイッチとカنسイスイッチが「ON」になっていない。 (2) 水道の蛇口が開かれていないか、水道ホースが曲がっている。 (3) 灌水ノズルが詰まっている。 (4) 減圧弁内のストレナーの目詰まり。	・メインスイッチを「ON」にしてから、カنسイスイッチを「ON」にする。 ・水道の蛇口を開き水道ホースの曲がりを直す。 ・同梱のノズルブラシで清掃する。 ・キャップを取り外し、中にあるストレナーを清掃する。
水 の 出 が 悪 い ・ 水 が 出 な い	(5) ウォーターバルブの目詰まり。 ① フィルターの目詰まり。 ② ダイヤフラムの目詰まり。	A. 減圧弁を取り外し、フィルター(金網)を取り出し、清掃する。 B. 「A」の処置をして、メイン、カنسイ、スイッチを「ON」にしたとき、ウォーターバルブは「ピー」と音がするのに水が出ない場合は、ウォーターバルブを分解してダイヤフラムの3つの穴(矢印部)を清掃する。



現象	原因	処置
ノズルが入るに	・薬液吸込口のホースノズルにキャップがされていない。	・キャップをする、又割れている場合は新品と交換する。
薬液吸い込み上量ががら少ない	(1)薬液タンクが低い位置にあって吸い上げることが出来ない。 (2)吸い込み用ホースノズル内部のステンレスボールが薬剤で密着している。	・薬液タンクを地上より10cm位上げる。 (19頁7・10(2))を参照) ・ハリギネ、クギ等でホースノズルの下より突き上げて、ステンレスボールが軽く動くことを確認する。
播種ムラになる	(1)回転ブラシの手前に種もみがない。 (2)種もみの処理が適切でない。 (3)播種部回転ブラシの平行が出ていない。	・取説17頁7・6播種作業を参照。 ・14頁7・1-(1)種もみの処理を参照。 (回転ブラシと播種ローラーの隙間は、0~0.3ミリにセットする。)
ハシュローラーの動きが悪い(動かない)	(1)ロールガイドとハシュローラーの間に残量種穀が有ってロールガイドに食い込んでいる。 (2)フォークとハシュローラの溝の間に土又はゴミ等が付着して滑りが悪くなっている。 (3)①播種ホッパー、ウシロ板とハシュローラーが接触している。 ②播種ホッパーとハシュローラの隙間が約1.5mm以上あって種穀が挟み込まれる。	・ロールガイドを取り外し両方とも清浄する。 ・ロールガイドが破損している場合は交換する。 ・フォークを取り外し、フォーク部及びハシュローラの溝部の付着物を取除く。(組付の際、フォークがハシュローラに接触しないこと) 溝に入っている部分を清潔のこと (表面とも) ・播種ホッパーを取付けているボルトを緩めて隙間が約0.5~1.0mmになるように再調整する。



実り豊かな明日をひらく——
株式会社 スズテック

〒321 宇都宮市平出工業団地44-3
代 表／TEL.028(664)1111 FAX.028(662)5592

レール部パーツリスト

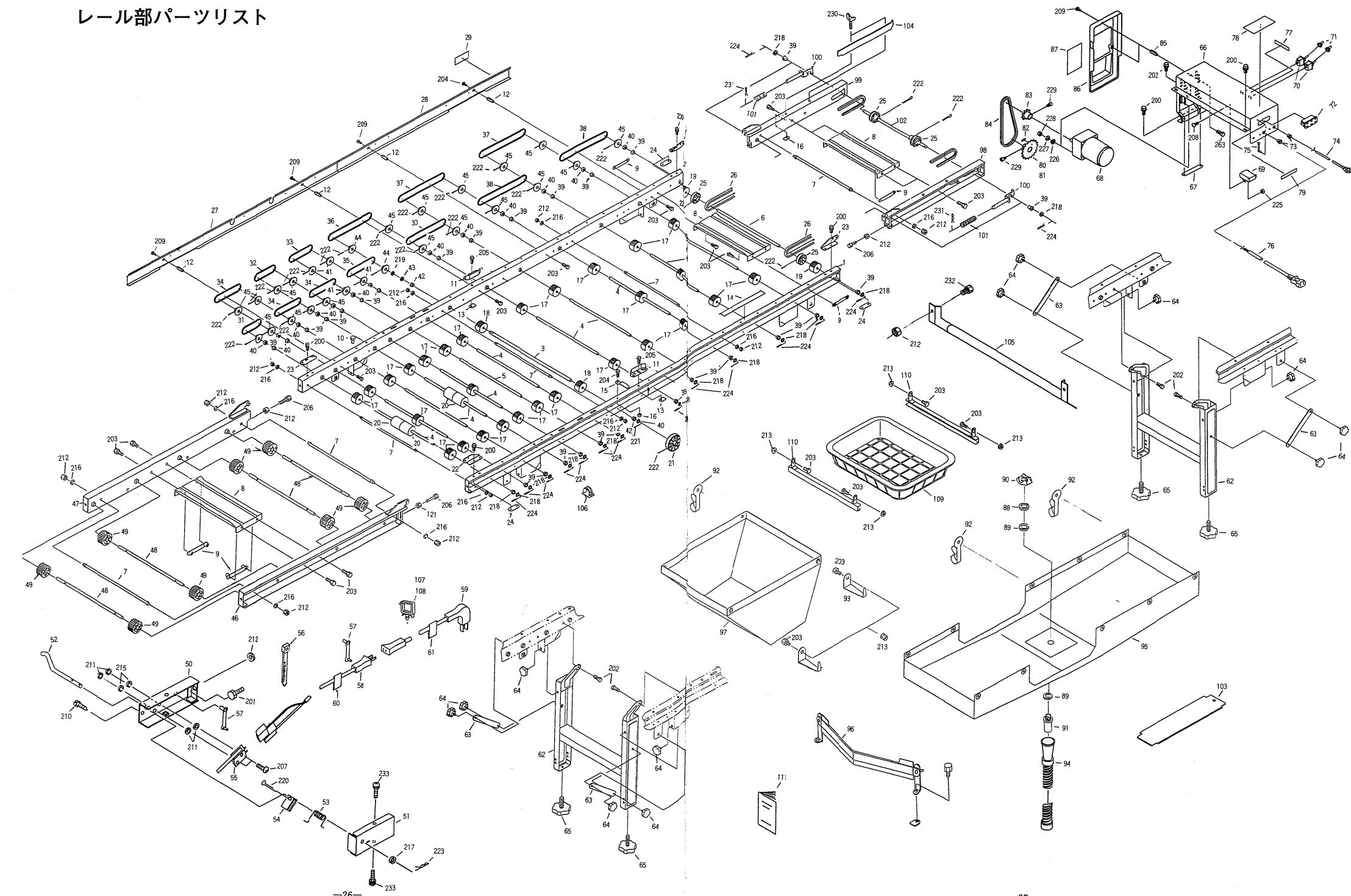


図 No	コ ー ド	名 称	個 数		備 考	HK-305
			HK-305			
1	20050-11070	レール完結 (L)	1	1		
2	20050-11080	レール完結 (R)	1	1		
3	20035-41200	主駆動シャフト	1	1	$\phi 11.95 \times 475$	
4	20035-41220	シャフト (B)	11	6	$\phi 10 \times 361$	
5	20048-42040	シャフト (回転ブラシ)	1	1	$\phi 10 \times 391$	
6	20048-41340	ベルト駆動シャフト	3	3	$\phi 10 \times 361$	
7	20013-41101	レールストッパー・ボルト	6	6	$\phi 10 \times 361$	
8	20013-31102	レール補助棒	3	3	$\phi 10 \times 361$	
9	20013-41103	オビナット	6	6	$\phi 10 \times 361$	
10	20030-41116	ビスキャップ (φ 7)	5	5	$\phi 10 \times 361$	
11	20030-41119	ガイド板	2	2	$\phi 10 \times 361$	
12	20033-41030	支柱 (B)	4	4	$\phi 10 \times 361$	
13	20033-41030	セットアップ (M8)	2	2	$\phi 10 \times 361$	
14	20050-31490	ベルト押工板	1	1	$\phi 10 \times 361$	
15	20033-41390	ベルト押工板	1	1	$\phi 10 \times 361$	
16	20033-41200	マワリ引チケット (M6)	3	3	$\phi 10 \times 361$	
17	20004-409	搬送ゴムローラー	28	28	$\phi 10 \times 361$	
18	20008-41241	搬送ゴムローラー (B)	2	2	$\phi 10 \times 361$	
19	20034-41010	ゴムローラー	2	2	$\phi 10 \times 361$	
20	20048-42090	ゴムローラー (S)	4	4	$\phi 10 \times 361$	
21	20000-31060	φ75Vブリード (S)	1	1	$\phi 12\text{用}$	
22	2004-41122	折りたたみ工具 (A)	2	2	$\phi 12\text{用}$	
23	2004-41170	折りたたみ工具 (B)	2	2	$\phi 12\text{用}$	
24	20050-41020	オビナット (Q)	4	4	$\phi 12\text{用}$	
25	20000-41130	φ46Vブリード (Q)	4	4	$\phi 12\text{用}$	
26	03510-00049	Vベルト (V)	2	2	$\phi 12\text{用}$	
27	20048-42090	Vベルト (V)	2	2	$\phi 12\text{用}$	
28	20050-31430	レールカバー (B)	1	1	$\phi 12\text{用}$	
29	20050-31430	レールカバー (A)	1	1	$\phi 12\text{用}$	
30	03003-41038	注油マーク	1	1	$\phi 12\text{用}$	
31	03003-41020	ローラーチェーン	2	2	$\phi 12\text{用}$	
32	03003-41022	ローラーチェーン	2	2	$\phi 12\text{用}$	
33	03003-41024	ローラーチェーン	1	1	$\phi 12\text{用}$	
34	03003-41026	ローラーチェーン	1	1	$\phi 12\text{用}$	
35	03003-41028	ローラーチェーン	3	3	$\phi 12\text{用}$	
36	03003-41042	ローラーチェーン	1	1	$\phi 12\text{用}$	
37	03003-41044	ローラーチェーン	2	2	$\phi 12\text{用}$	
38	03003-41046	ローラーチェーン	2	2	$\phi 12\text{用}$	
39	20005-411	オイルレスペアリング	28	28	$\phi 12\text{用}$	
40	20005-419	丸座	14	14	$\phi 12\text{用}$	
41	20000-41410	スプロケット (8T)	5	5	$\phi 10\text{用} \phi 10$	
42	20021-41117	オイルレス軸受 (B)	2	2	$\phi 10\text{用} \phi 10$	
43	20033-41090	スペーサー	1	1	$\phi 10\text{用} \phi 10$	
44	20000-41150	スプロケット (8T)	2	2	$\phi 10\text{用} \phi 12$	
45	20000-41430	スプロケット (8T)	20	20	$\phi 10\text{用} \phi 10$	
46	20048-31490	補助レール	1	1	$\phi 10\text{用} \phi 10$	
47	20048-31500	ロッキンワイヤーサドル (大)	5	5	$\phi 10\text{用} \phi 10$	
48	20013-41111	遊動ローラーシャフト	1	1	$\phi 10\text{用} \phi 10$	
49	20013-41112	遊動ローラー	8	8	$\phi 10\text{用} \phi 10$	
50	20041-31670	アーム元箱 (L)	1	1	$\phi 10\text{用} \phi 10$	

図 No	コ ー ド	名 称	個 数		備 考	HK-305
			HK-305			
51	20041-31680	カバー (F)	1	1		
52	20041-41360	センサ (F)	1	1		
53	20041-41360	センジングバネ (F)	1	1		
54	20033-41530	U板	1	1		
55	20033-41600	マイクロスイッチ	1	1		
56	20080-41200	ブッシュマウントタイ	1	1		
57	20080-41400	コードクリップ	7	7		
58	00980-41111	センサンコード	1	1	$\ell = 950$	
59	00980-41120	中間コード	1	1	$\ell = 1200$	
60	20041-41410	コード接続マーク	1	1		
61	20041-41420	コード接続マーク	1	1		
62	20048-31660	脚穴鍛	2	2		
63	20048-42130	脚穴元	1	1		
64	20000-42520	ノーホルト	12	12	$M6 \times 10$	
65	20041-31200	モーターベース	4	4	$M8 \times 46$	
66	20048-21230	モーターベース	1	1		
67	20013-41010	オビナット	1	1		
68	20050-31420	ギヤードモータ	1	1	$40W, 1/36$	
69	20113-41150	コンデンサー	1	1	$10\mu F$	
70	20030-46119	スナップスイッチ	2	2		
71	20030-46120	ゴムキヤップ	2	2		
72	29202-31050	A/Cソケット	1	1		
73	20208-48411	コードブッシュ	2	2		
74	00980-41370	電源コード (Q)	1	1		
75	20030-41400	電源コード (D)	2	2		
76	00980-41610	電源コード (T)	1	1		
77	20050-41200	スイッチマーク	1	1		
78	29202-31060	注意マーク	1	1		
79	20050-41530	接極マーク	1	1		
80	20000-41580	スプロケット (17T)	1	1		
81	20000-41160	スプロケット (20T)	1	1		
82	20030-41700	表示部 (60Hz用)	1	1		
83	20028-34224	モータスプロケット (9T)	1	1	$\# 12, \text{キー}$	
84	03003-41036	ローラーチェーン	1	1	$\# 410, 36\ell$	
85	20035-41160	支柱 (A)	2	2	$\ell = 30$	
86	20035-21042	モーターカバー	1	1		
87	20035-41470	注意マーク	1	1		
88	20030-41719	ローラー	1	1		
89	20030-41120	ハッキ	2	2		
90	20030-41050	ナット	1	1		
91	06252-52034	バルブソケット	1	1	$20 \times 3/4$	
92	20000-42690	フックソケット (RV)	8	8		
93	20050-41490	排水器具	7	7		
94	20030-41125	排水ホース	1	1		
95	20050-31340	水受ート (305)	1	1		
96	20048-31010	Vゴム Assy	1	1		
97	20048-31710	ナウケーション	2	2		
98	20050-31450	補助レール P (L)	1	1		
99	20050-31450	補助レール P (R)	1	1		
100	20041-41150	ベルト張り金具	2	2		

図 No	コ ー ド	名 称	個 数		備 考	HK-305
			HK-305			
101	00931-40019	圧縮バネ	2	2		
102	20048-41530	ベルト定動シャフト	1	1	$\phi 10 \times 340$	
103	20000-41810	土ナラシ板	1	1		
104	20112-31111	片寄り防止板	1	1		
105	20050-31180	地手	1	1		
106	20000-41230	Nクリップ	2	2		
107	20000-42500	ロッキンワイヤーサドル (小)	5	5		
108	20000-42510	ロッキンワイヤーサドル (大)	1	1		
109	20041-31100	観音ケガコ	1	1		
110	20042-41080	モニタケ品り金具	2	2		
111	20041-41080	取扱説明書	1	1		
112	20000-40807	六角ナット	15	15		
113	01200-00606	底金付ナット	7	7		
114	01290-00600	ショーウォーター	2	2		
115	01400-00307	バゴボガス	10	10		
116	01400-00320	バゴボガス	1	1		
117	01420-00608	ヒラサガネ	1	1		
118	01420-01016	ヒラサガネ	13	13		
119	01420-01223	ヒラサガネ	1	1		
120	01500-02515	ヒラサガネ	2	2		
121	01500-03210	ヒラサガネ	22	22		
122	01500-03225	ヒラサガネ	1	1		
123	01501-00510	Rビン	1	1		
124	01501-00918	Rビン	13	13		
125	01200-00403	六角ナット	1	1		
126	01421-00610	ヒラサガネ	8	8		
127	01400-00615	バゴボガス	4	4		
128	01200-00605	六角ナット	2	2		
129	01010-10612	六角ナット	2	2		
130	01020-00610	チカラサガネ	2	2		
131	01501-00818	Rビン	2	2		
132	20000-41760	ハネ組込六角ボルト	2	2		
133	01113-00406	十字穴穴付タッピングネジ	2	2		

ホッパー部パーティリスト

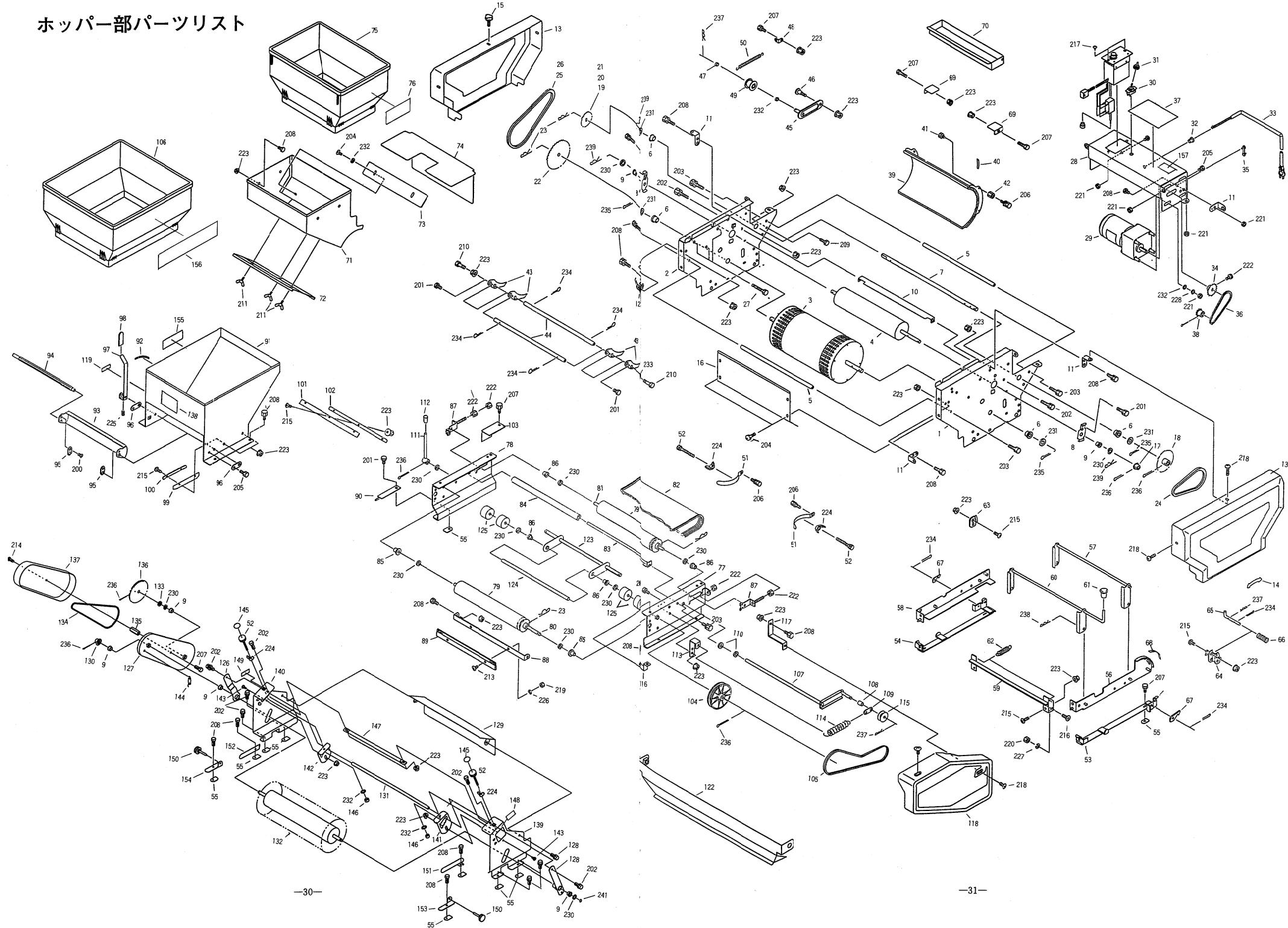


図 No	コー ド	名 称	個 数	備 考	
				HK-305	HK-305
1	20050-11010	サイドスタンダード(左)	1		
2	20050-11220	サイドスタンダード(右)	1		
3	20050-30210	機種ローラー仕組	1		
4	20050-31150	回転ブレーキ(左)	2		
5	20041-41310	スティッヂブレーキ	2		
6	20000-41820	オイレス触受(D)	4	2×18	
7	20000-41820	主軸受板	1		
8	20048-41080	軸受板	2		
9	20000-41220	ナッルレスベアリング	7	10×13 (白)	
10	20041-41110	スフレッシュベアリング	1		
11	20041-41521	カバー取付金具	4		
12	20050-41260	カバー取付金具(C)	2		
13	20050-21120	ハシュカバー	2		
14	20050-41070	矢印マーク	1		
15	20041-41910	在庫ネジ	1		
16	20041-31470	カバー(ウシロ)	1		
17	20035-41220	スプロケット(11T)	2	#25, 穴φ10	
18	20041-41040	スプロケット(42T)	1	#25, 穴φ12	
19	20050-41240	スプロケット(13T)	1	#25, 長穴	
20	20050-41250	スプロケット(19T)	1	#25, 長穴	
21	20050-41260	スプロケット(30T)	1	#25, 長穴	
22	20050-41220	スプロケット(60T)	1	#25, 穴φ12	
23	20028-42211	Rビン	3	φ22	
24	03003-25070	ローラーチェーン	1	#25, 70ℓ	
25	03003-25096	ローラーチェーン	1	#25, 96ℓ	
26	03003-25101	ローラーチェーン	1	#25, 101ℓ	
27	20050-41280	六角ボルト	2	M8×45	
28	20050-21181	モータベース(ハッシュ)	1		
29	20050-21020	可変速モータトル	1	40W, 1/36	
30	20035-46119	スナップスイッチ	1		
31	20030-46120	コードチャージ	1		
32	20028-41100	電源コード(1)	1		
33	00980-41100	モータスプロケット(14T)	1		
34	20000-42340	モータスプロケット(14T)	1		
35	20033-41400	コードクリップ	1		
36	03030-41027	ローラーチェーン	1	#410, 27ℓ	
37	20050-31220	機種量調節スケール	1		
38	20000-41220	スプロケット(12T)	1		
39	20050-21320	ローラガード	1		
40	20041-41790	上下マグネット	1		
41	20050-41330	段付ネジ(III)	4		
42	20050-41350	ローラガイド高ナット	1		
43	20048-31010	フック(C)	41		
44	20041-41050	フック支工棒	2		
45	20050-41290	テンションアーム(II)	1		
46	20050-41310	段付ネジ(II)	1		
47	20041-41300	テンションカバー	1		
48	20041-41320	バネカバー	1		
49	20000-31070	テンションアーム	1		
50	00930-40223	引張バネ	1		

図 No	コー ド	名 称	個 数	備 考	
				HK-305	HK-305
151	20060-41100	箱ガード(左)	1		
152	20060-41110	箱ガード(右)	1		
153	29220-41330	ガイドスタンダード(右)	1		
154	29220-41340	ガイドスタンダード(左)	1		
155	20050-41640	ゴムマーケ	1		
156	20050-41640	社名マーク	2		
157	20050-41610	注意マーク	1		
100	20048-42060	ゴム押工(側板)	2		

図 No	コー ド	名 称	個 数	備 考	
				HK-305	HK-305
111	20030-45115	丸座	3	t 4.0	
112	20030-44123	レバー	1		
113	20035-41260	ニギリ	1		
114	00030-40006	バネカケ	1		
115	20000-41310	引張ハネ	1		
116	20035-41030	カバー取付金具(A)	1		
117	20035-41180	カバー取付金具(C)	1		
118	20035-20121	カラーフック	1		
119	20030-45117	カラーナチ断続マーク	1		
120					
121	20048-31650	土反射板(フック)	1		
122	20048-31040	ローラーアーム	1		
123	20133-31040	チニンカバー	1		
124	20044-41130	フリーローラーチャート	4		
125	20048-41099	螺旋ゴムローラー	1		
126	20048-42050	フロッピーロッド	1		
127	20048-31620	フロッピーロード(R)	1		
128	20060-41040	フロッピーロッド(右)	1		
129	20048-31610	フロッピーロード	1		
130	20035-41010	スプロケット(11T)	1		
131	20133-41200	プラスチック粘着	1		
132	20048-31600	回転ブレーキB(床)	1		
133	20208-42033	スペーサー	1	10.8	
134	03003-25102	ローラーチェーン	1	#25, 102ℓ	
135	20035-41160	支柱	1	#25, 30ℓ	
136	20035-41160	スプロケット(42T)	1	#25, 64.0	
137	20035-31110	チニンカバー	1		
138	20060-41240	引張ゴム	2		
139	20048-31380	回転ブレーキ粘着	1		
140	20048-31390	回転ブレーキスタンダード(L)	1		
141	20060-31220	カギトリ	1		
142	20060-31230	カギトリ調節板(右)	1		
143	20060-31410	段付ネジ	2		
144	20050-41140	引張ゴム	2		
145	20035-41360	調節ゴム	2		
146	20133-41220	ロックナット	2		
147	20133-41210	連結アーム	1		
148	20133-41230	カギトリマーク	1		
149	20133-41240	カギトリマーク(右)	2		
150	20133-41170	調節ネジ	2		

図 No	記 号	名 称	規 格	規 格		備 考
				規 格	規 格	
200	20000-42170	バネ組込十字穴付ナベ小ネジ		2		M4×8
201	20000-41180	バネ組込六角ボルト		4		M6×12
202	20000-41170	バネ組込六角ボルト		10		M6×12
203	20000-41170	バネ組込六角ボルト		4		M8×14
204	20000-41190	バネ組込ナベ小ネジ		4		M6×12
205	20000-42010	バネ組込六角ボルト		4		M6×12
206	20000-41140	バネ組込六角ボルト		2		M6×10
207	01000-00610	六角ボルト		6		M6×10
208	01000-00612	六角ボルト		24		M6×12
209	01000-00616	六角ボルト		1		M6×16
210	01000-00625	六角ボルト		2		M6×25
211	01020-00610	チョウボルト		3		M6×10
212	01110-00412	十字穴ナベ小ネジ		1		M4×12
213	01110-00416	十字穴ナベ小ネジ		2		M4×16
214	01110-00610	十字穴ナベ小ネジ		1		M6×10
215	01110-00612	十字穴ナベ小ネジ		13		M6×12
216	01111-00510	十字穴ナベ小ネジ		2		M5×10
217	01113-00406	十字穴ナベ小ネジ		2		M6×6
218	01114-00612	十字穴ナベ小ネジ		4		M6×12
219	01200-00403	六角ナット		3		M4
220	01200-00604	六角ナット		2		M5
221	01200-00605	六角ナット		8		M6
222	01200-00807	六角ナット		6		M8
223	01250-00606	鍼金ナット		36		M6
224	01290-00600	チョウナット		4		M6
225	01360-00612	六角ナットメネジ		2		M6×12
226	01400-00410	ハネ金		2		M4
227	01400-00510	ハネ金		2		M5
228	01400-00615	ハネ金		4		M6
229	01420-00608	ヒラガネ		1		M6
230	01420-01016	ヒラガネ		14		M10
231	01420-01223	ヒラガネ		4		M12
232	01421-00610	ヒラガネ		10		M6
233	01500-02012	側ビン		1		\$2×12
234	01500-02515	側ビン		4		\$2.5×15
235	01500-03020	側ビン		4		\$3×20
236	01500-03025	側ビン		8		\$3×25
237	01501-00510	Rビン		1		\$5用
238	01501-00818	Rビン		8		\$8用
239	01501-00918	Rビン		2		\$9用
240	01501-01223	Rビン		1		\$12用
241	02100-01010	C形止メ輪		1		\$10輪用

灌水，スミトリパーティリスト

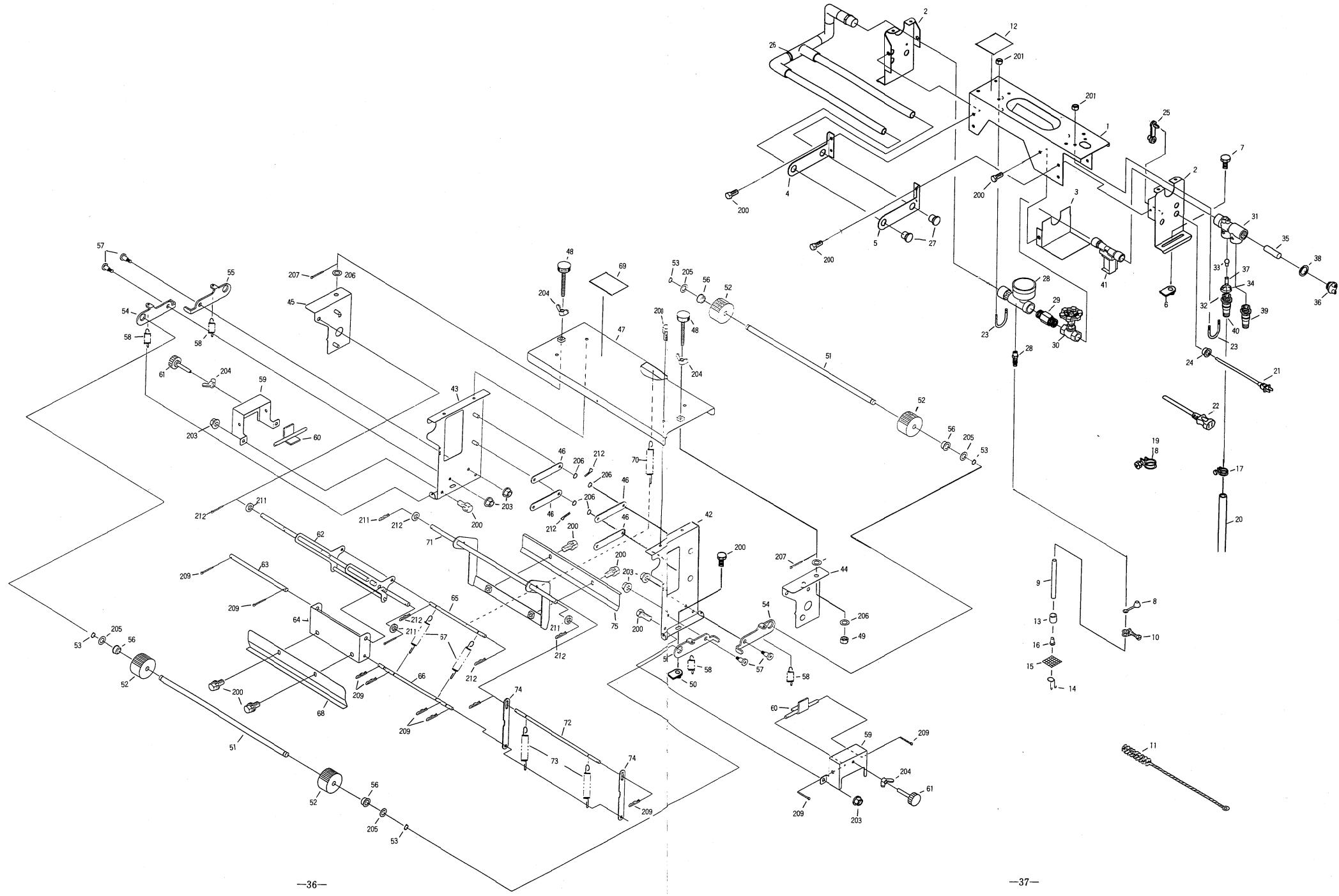


図 No	コ ー ド	名 称	個 数	備 考		個 数	備 考
				HK-305			
1	20048-412220	カシスイ天板	1			2	
2	20048-31670	カバー	2			4	
3	20048-41290	アーム (K-30) R	1			4	C型止メ輪
4	20050-41650	アーム (K-30) L	1			2	ローラーアーム (L)
5	20050-41660	マワリ止メナットM6	2			2	ローラーアーム (R)
6	20033-41150	M6×10	2			4	オイルス軸受
7	20000-41910	化粧ネジ	2			4	段付ネジ (B)
8	20041-41220	ゴムキャップ	1			4	引張バネ
9	06600-00920	ビニールホース	1			2	調節ネジプラケット
10	06710-11200	ホースバンド	1			2	φ12 M6×40
11	20000-31070	ノズルフランジ	1			2	調節ネジ
12	20050-41670	灌水メイバン	1			1	ミドリアイーム (後)
13	20050-41150	エイト	1			1	ミドリインジケーター
14	20041-41160	クリップ	1			1	ミドリインジケーター (後)
15	20041-41210	アミ	1			1	ハネカケビンB
16	20041-41680	フランジブッシュ	1			1	ハネカケビンC
17	06710-111900	ホースバンド	1			2	引張バネ
18	06710-12500	ホースバンド	1			1	ミドリインジ
19	06710-12000	ホースバンド	1			1	スミ押板 (後)
20	06600-01550	ビニールホース	1			1	貢扱ラベル
21	00980-41630	電源コード (カシスイ)	1			1	ベルトチーン・ション・スプリング
22	00980-41620	中間コード (Y)	1			1	ミドリアイーム (前)
23	29202-41030	Uボルト	2			1	ハネカケビンA
24	20225-41330	コードクリップ	1			1	スプリング
25	20033-41400	コードクリップ	1			2	ロード (スミトリ)
26	20050-31470	灌水ノズル	1			1	ミドリ板 (前)
27	20208-45316	ゴム栓	2				
28	20050-B0030	吸込ノズル仕組	1				
29	20048-42100	六角ナット	1				
30	20041-41250	グローブ・ブルブ	1				
31	20041-31370	油圧弁本体	1				
32	20041-41460	ハネカケ	1				
33	20041-41470	ゴムホール	1				
34	20041-41480	バッキン	1				
35	20041-41490	スクリーナー	1				
36	20041-41500	キャップ	1				
37	00931-40020	オリング	1				
38	04100-41214	Oリング	1				
39	20000-41680	ホースノズル (A)	1				
40	20000-41850	段付ホースノズル	1				
41	29202-41170	ウォーターバルブ	1				
42	29224-31151	サイドダンパ (L)	1				
43	29224-31161	サイドダンパ (R)	1				
44	29224-31121	高サテナント板 (L)	1				
45	29224-31131	高サテナント板 (R)	1				
46	29224-41560	リンクフレート	4				
47	29224-31190	スミトリベース	1				
48	29224-41580	調節ネジ	2				
49	20133-41220	ロックナット	2				
50	20033-41020	マワリ止メナット (M6)	2				

図 No	コ ー ド	名 称	個 数	HK-305		個 数	備 考
				HK-305			
200	20000-41780	ハネ平組込六角ボルト	20			M6×12	
201	01200-00504	六角ナット	4			M5	
202	01200-00605	座金付ナット	4			M6	
203	01250-00606	ヒヨウナット	4			M6	
204	01420-00600	ヒラザグネ	4			M10	
205	01420-0016	ヒラザグネ	18			M6	
206	01421-00610	ヒラザグネ	2			2×15	
207	01500-00205	割ビン	4			3×20	
208	01500-00320	割ビン	12			φ5	
209	01501-00510	Rビン	6			φ8	
210	01501-00818	Rビン	4			M8	
211	01420-00812	ヒラザグネ	4			2.5×15	
212	01500-02515	割ビン	4				

パーティリスト